

様式第二号の九(第八の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6月 6日

(宛先) 高崎市長 殿

提出者

住 所 : 群馬県高崎市新町1306番地

氏 名 : 高梨乳業株式会社群馬工場

工場長 佐川 雅司

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 : 0274-42-1155代

所属及び担当者

0274-42-1155代

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	高梨乳業株式会社群馬工場
事 業 場 の 所 在 地	群馬県高崎市新町1306番地
事 業 の 種 類	食料品製造業（乳製品）
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和5年4月1日～令和6年3月31日



産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1,257 t 1360.08	全 处 理 委 託 量	1,257 t 1360.08
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	優 良 認 定 处 理 業 者 へ の 处 理 委 託 量	650 t 752.06
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 处 理 委 託 量	1,062 t 1164.41
自 ら 中 間 处 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 处 理 委 託 量	t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 处 理 委 託 量	196 t 195.66
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥金属（水銀使用含む）)

項目	実績値
①排出量	0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行つた量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

自ら中間処理
した量
④

自ら中間処理した
後の残さ量
⑥

自ら中間処理による
減量した量
⑦

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬

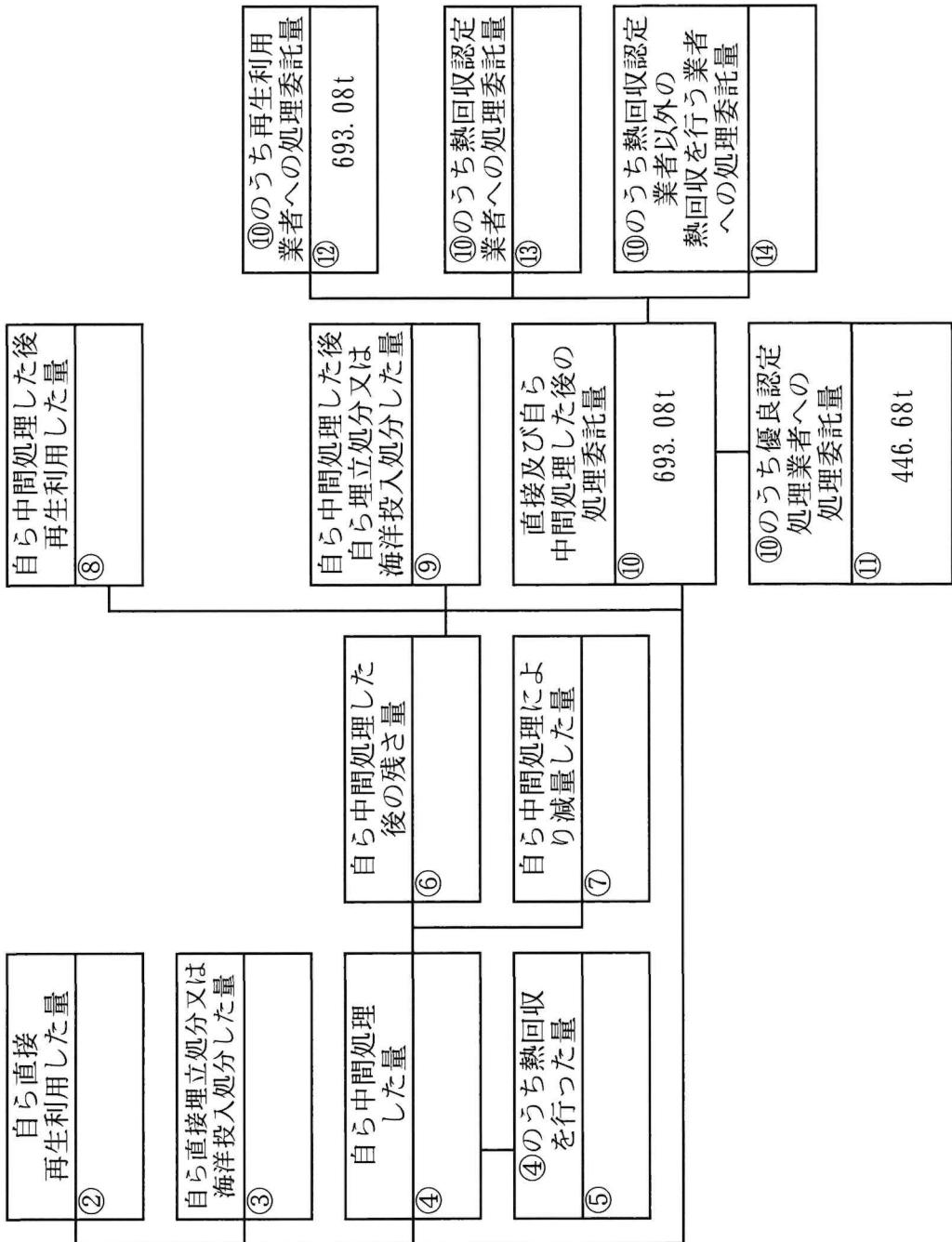
⑩のうち熱回収認定
業者以外の業者
への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪

計画の実施状況	
有 償 物 量	不 物 等 発 生 量
排 出 量	① 693. 08t
項目	実績値
①排出量	693. 08t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行つた量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	
⑩全処理委託量	693. 08t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	446. 68t
⑫再生利用業者への処理委託量	693. 08t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	

(産業廃棄物の種類：汚泥)

)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：
廃油 (機械油))

有 備 物 量
排 出 量 ① 1.91t

不 要 物 等 発 生 量
自ら直接再生利用した量 ②

自ら直接再生利用した量 ②
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③

自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧

項目	実績値
①排出量	1.91t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	1.91t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.91t
⑫再生利用業者への処理委託量	1.91t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行いう業者への処理委託量	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：

木くず

)

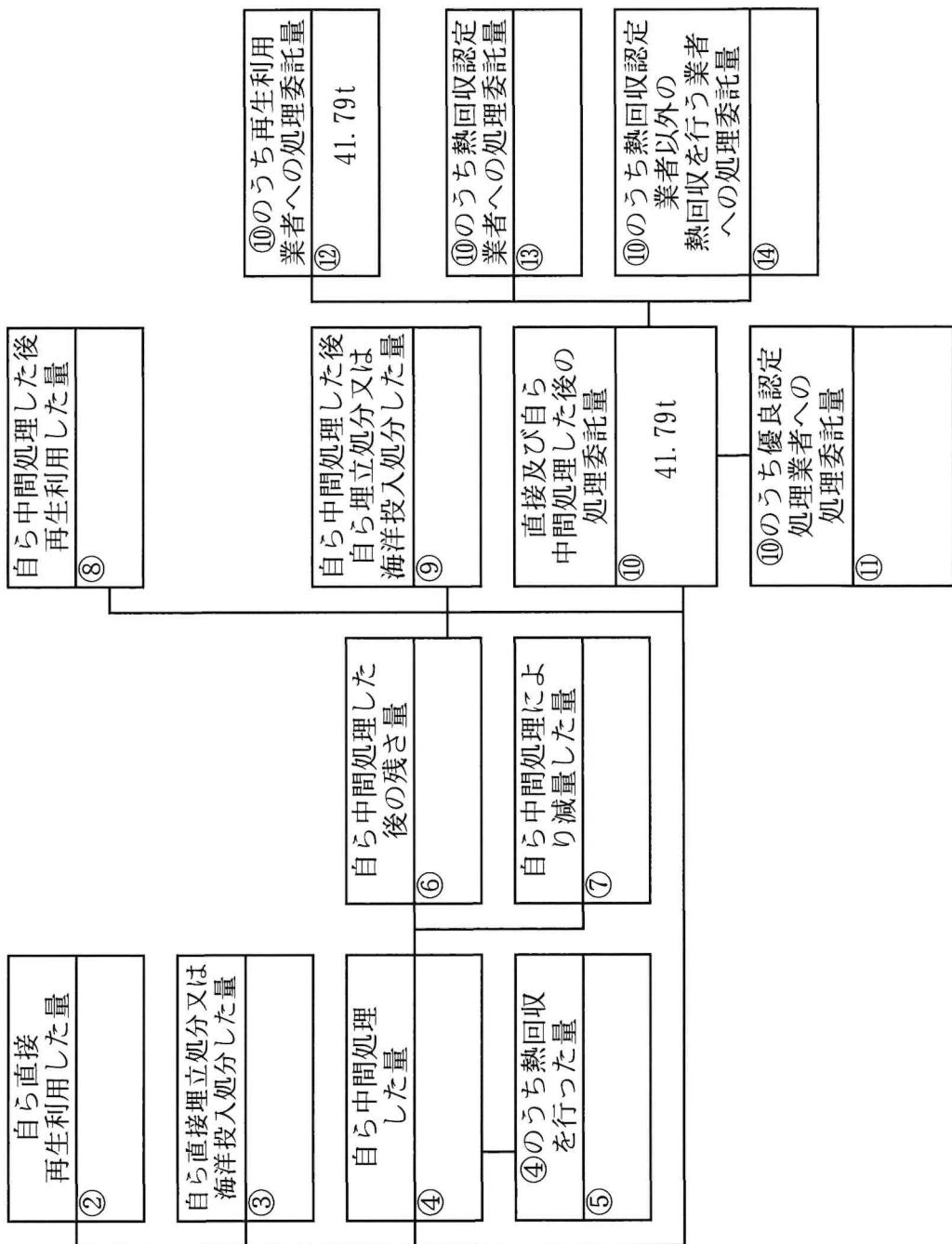
項目	実績値
①排出量	0.94t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行つた量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	
⑩全処理委託量	0.94t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	0.94t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況	
有 償 物 量	
不 物 等 発 生 量	
① 排 出 量	41.79t
項目	実績値
①排出量	41.79t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分を行った量	
⑩全処理委託量	41.79t
⑪優良認定業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	41.79t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

(産業廃棄物の種類 :

金属屑

)



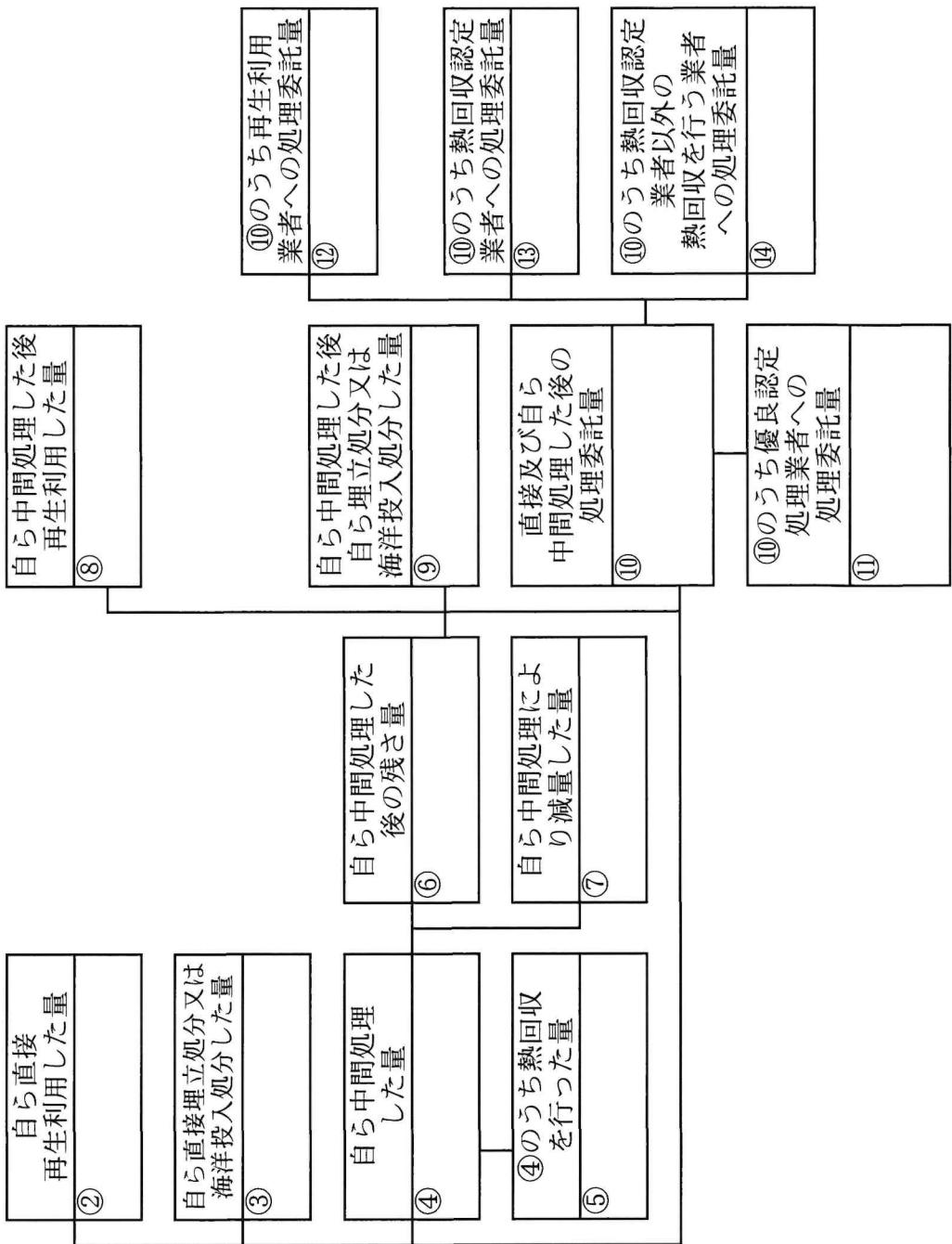
計画の実施状況	
有 償 物 量	不 要 物 等 発 生 量
① 排 出 量	② 自ら直接再生利用した量
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④ のうち熱回収を行った量
④ 自ら中間処理した量	⑤ 自ら中間処理により減量した量
⑤ 行った量	⑥ 自ら中間処理による減量した量
⑥ + ⑧ 自ら再生利用を行った量	⑦ 自ら中間処理により減量した量
⑦ 自ら中間処理により減量した量	⑧ 自ら再生利用を行った量
⑧ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
⑩ 全処理委託量	⑩ のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 再生利用業者への処理委託量	⑪ 熱回収認定業者への処理委託量
⑫ 再生利用業者への処理委託量	⑫ 熱回収認定業者以外の処理委託量
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量
⑭ 熱回収認定業者以外の処理委託量	⑭ 熱回収認定業者以外の処理委託量

(産業廃棄物の種類：
ガラス屑(蛍光灯等)
(水銀使用含む)

)

ガラス屑(蛍光灯等)

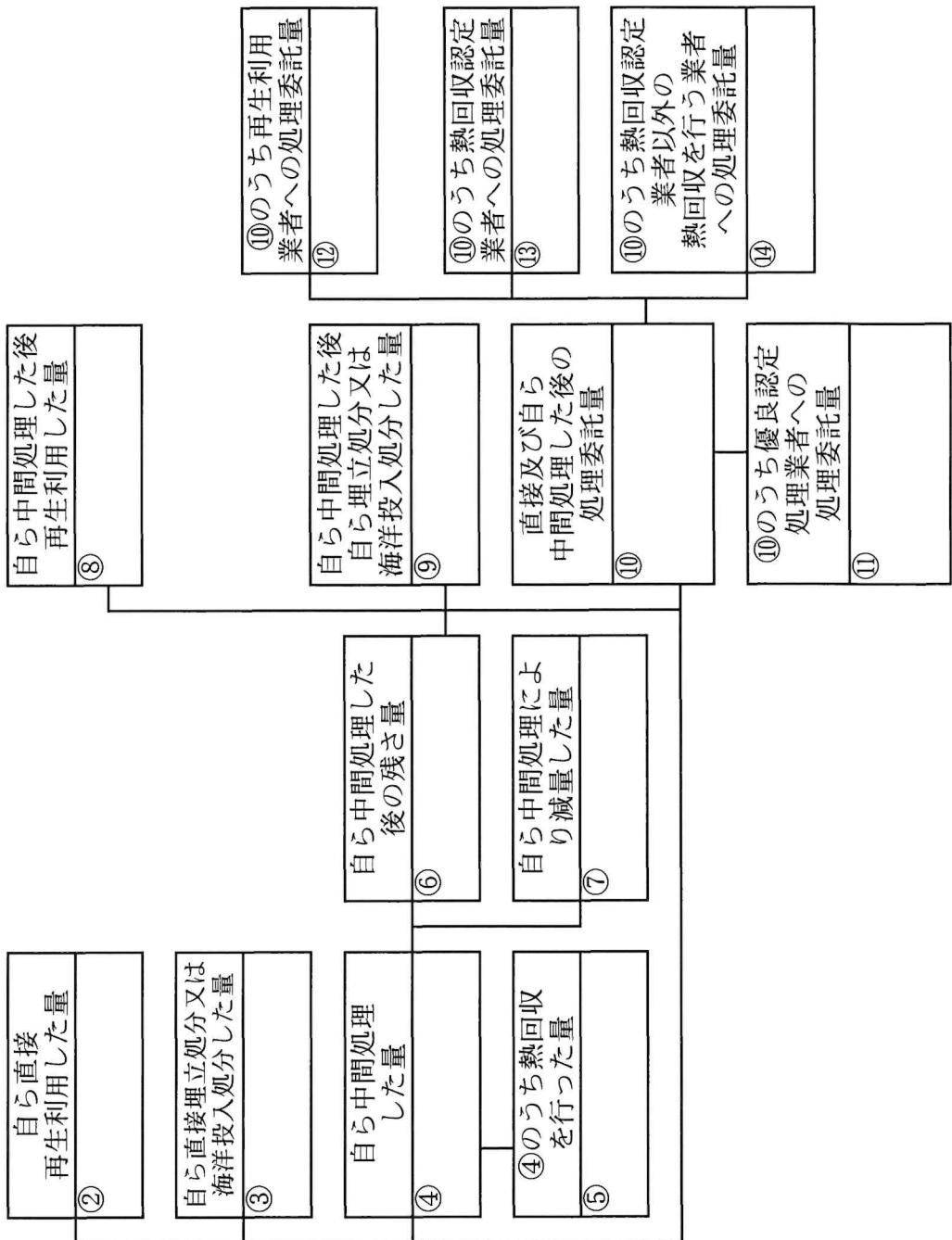
(水銀使用含む)



計画の実施状況	
有 債 物 量	不 物 等 発 生 量
① 排 出 量	② + ⑧ 自ら再生利用を行った量
0 t	⑤ 自ら熱回収を行つた量
項目	実績値
①排出量	0 t
②+⑧自ら再生利用を行つた量	⑥ 自ら中間処理した量
⑤自ら熱回収を行つた量	④のうち熱回収を行つた量
⑦自ら中間処理により減量した量	⑦ 自ら中間処理により減量した量
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	⑧ 自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑩全処理委託量	⑨ 自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑪優良認定処理業者への処理委託量	⑩ のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量	⑪ のうち再生利用業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑫ のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	⑬ のうち熱回収認定業者以外の処理委託量

(産業廃棄物の種類：ガラス屑・陶磁器屑等)

)



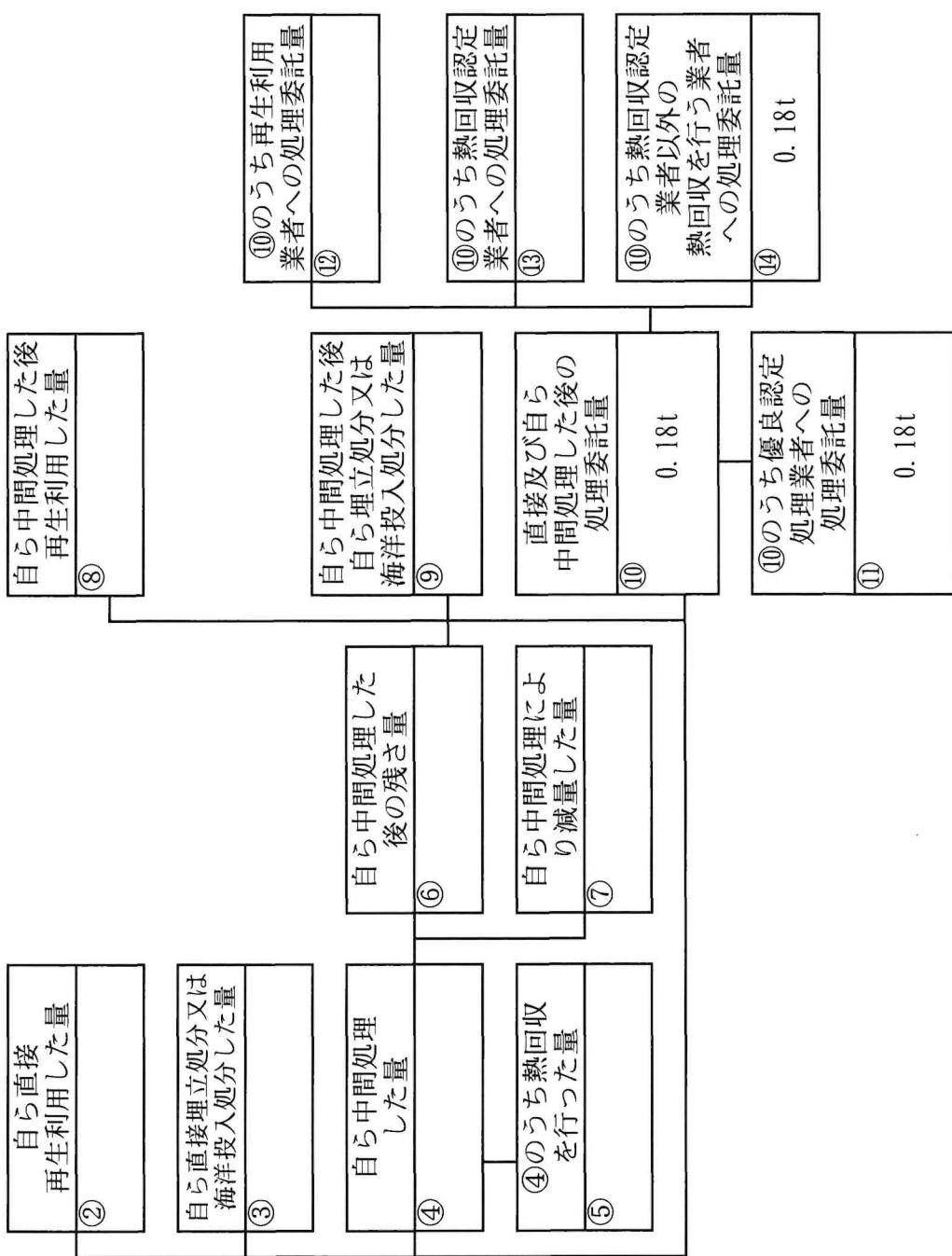
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :

廃油 (引火性)

項目	実績値	項目	実績値
①排出量	0.18t	②+⑧自ら再生利用を行った量	0.18t
⑤自ら熱回収を行つた量		⑥自ら中間処理により減量した量	
⑦自ら中間処理を行つた量		⑧自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量		⑩全処理委託量	0.18t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.18t	⑫再生利用率	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	0.18t

)



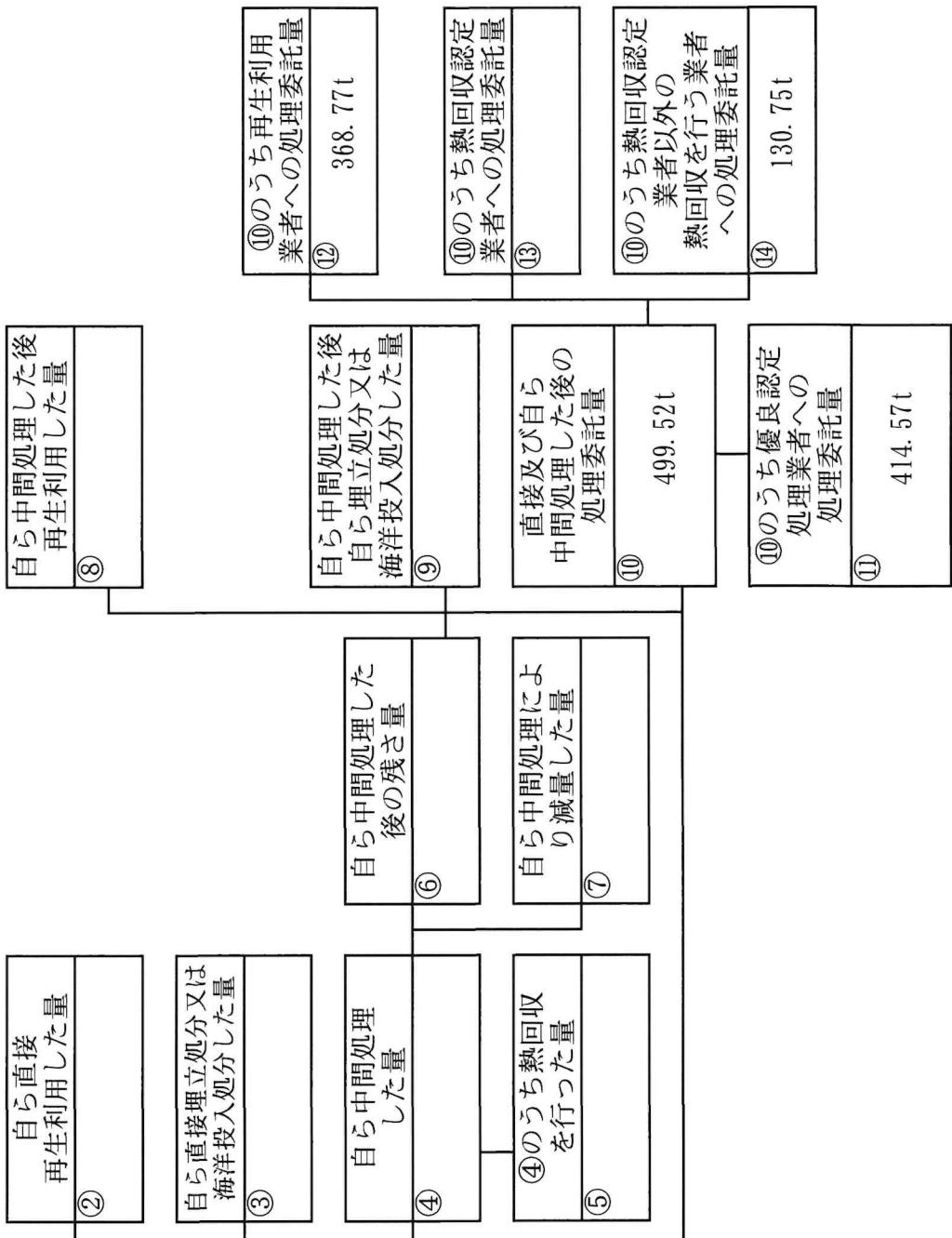
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：

動植物性残渣

項目	実績値
①排出量	499.52t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行つた量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	
⑩全処理委託量	499.52t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	414.57t
⑫再生利用業者への処理委託量	368.77t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	130.75t

)

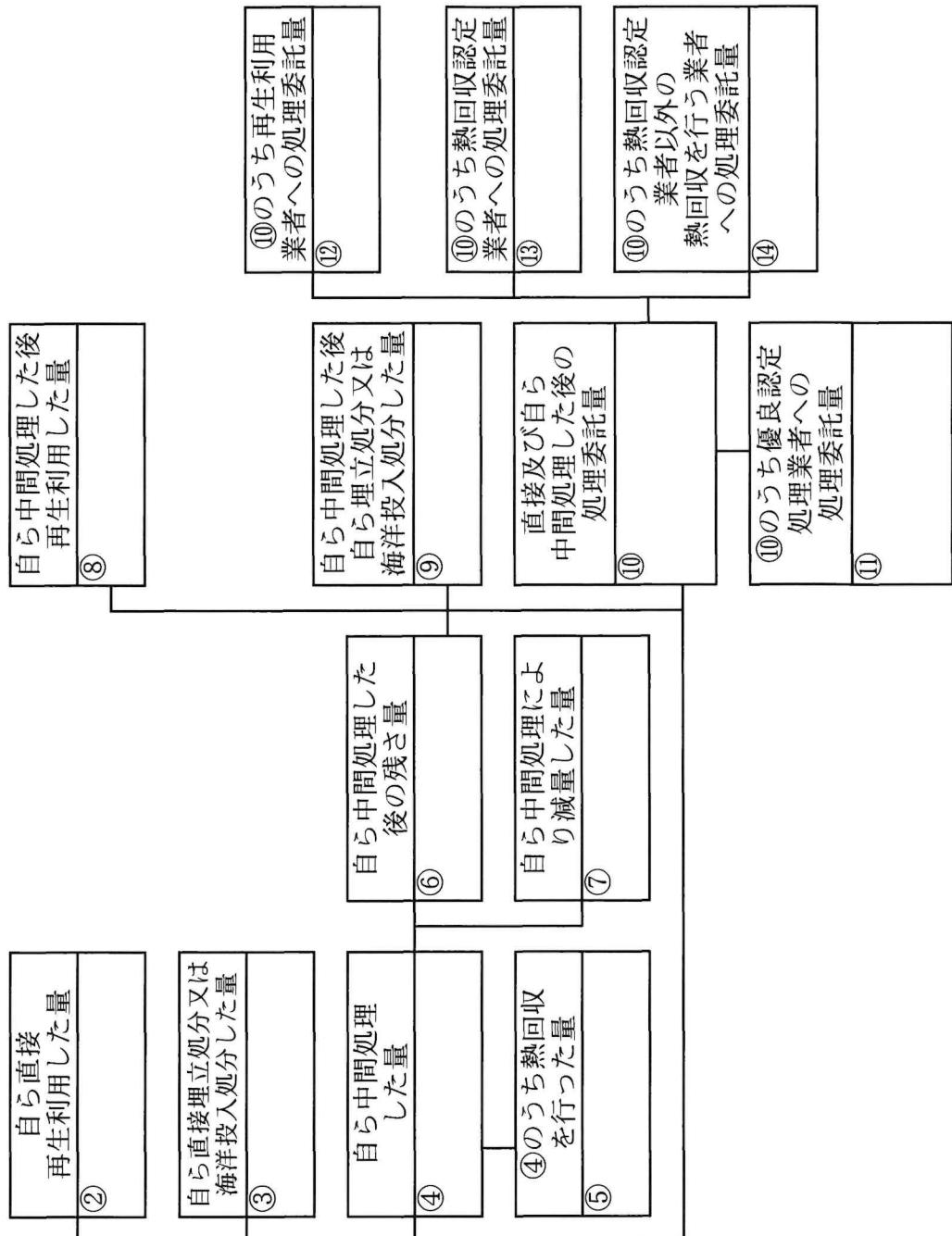


計画の実施状況	
有 償 物 量	不 要 物 等 発 生 量
排 出 量	① 0 t
項目	実績値
①排出量	① 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行つた量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分を行つた量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	

(産業廃棄物の種類 :

腐酸

)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :
廃プラスチック類)

有 償 物 量

不 領 物 等 発 生 量

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら直接埋立処分又は自ら直接埋立処分又は 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量							
①排出量	265.35t	④のうち熱回収を行った量	⑥	②+⑧自ら再生利用を行った量	⑨	⑪のうち再生利用率の処理委託量	⑫	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭	⑮のうち優良認定業者への処理委託量	⑯	⑰のうち熱回収認定業者以外の処理委託量
②+⑧自ら再生利用を行った量	265.35t	⑤	⑦	③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	⑩	⑪のうち再生利用率の処理委託量	⑫	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭	⑮のうち優良認定業者への処理委託量	⑯	⑰のうち熱回収認定業者以外の処理委託量
③自ら中間処理により減量した量		⑥	⑦	③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	265.35t	⑪のうち再生利用率の処理委託量	⑫	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭	⑮のうち優良認定業者への処理委託量	⑯	⑰のうち熱回収認定業者以外の処理委託量
④のうち熱回収を行った量		⑤	⑦	④のうち熱回収を行った量	97.53t	⑪のうち再生利用率の処理委託量	110.46t	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	97.53t	⑮のうち優良認定業者への処理委託量	154.89t	⑰のうち熱回収認定業者以外の処理委託量
⑤		⑥	⑦	⑤	265.35t	⑪のうち再生利用率の処理委託量	110.46t	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	97.53t	⑮のうち優良認定業者への処理委託量	154.89t	⑰のうち熱回収認定業者以外の処理委託量
⑥		⑥	⑦	⑥	265.35t	⑪のうち再生利用率の処理委託量	110.46t	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	97.53t	⑮のうち優良認定業者への処理委託量	154.89t	⑰のうち熱回収認定業者以外の処理委託量
⑦		⑦	⑦	⑦	265.35t	⑪のうち再生利用率の処理委託量	110.46t	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	97.53t	⑮のうち優良認定業者への処理委託量	154.89t	⑰のうち熱回収認定業者以外の処理委託量
⑧				⑧		⑪のうち再生利用率の処理委託量	110.46t	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	97.53t	⑮のうち優良認定業者への処理委託量	154.89t	⑰のうち熱回収認定業者以外の処理委託量

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分をした量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。